

長野市民会館の建設地について

・市民会館と庁舎の配置について	P. 2
・A案・B案の特徴	P. 3
・A案 (配置図、フロア案内図、断面図、ブロック平面図)	P.4 ~ 10
・B案 (配置図、フロア案内図、断面図、ブロック平面図)	P.11 ~ 16
・A案・B案の概要比較表	P.17

長野市 総務部庶務課

市民会館と庁舎の配置について

2

基本的な考え方(市民会館の4項目)と、主な確認ポイント

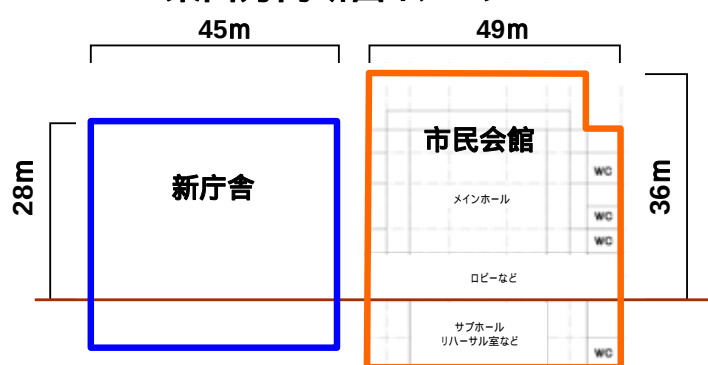
- 1 市民会館は、基本構想の理念に沿って文化芸術振興が図れる施設とする。
ポイント メイン・サブホール、練習室、ロビー等のスペースが確保でき、拠点としてふさわしい機能が施設に収まるか。
- 2 建設地は現在地を中心とする。
(現市民会館及び市役所玄関棟の敷地に建設する。)
ポイント 現市民会館・玄関棟の敷地を活用し、新庁舎・市民会館・周辺道路・駐車場などが、適切に配置できるか。(完成まで現第一庁舎で事務を継続)
- 3 合併特例債を活用し、平成26年度までに建設する。
ポイント 23年度:基本設計、24年度:実施設計、25・26年度:建設工事
26年度末までに新庁舎及び市民会館が竣工できるか。
- 4 施設整備に当たり、将来の都市構造に配慮した道路整備が可能な配置とする。(市役所南部方面への相互交通化)
ポイント 新庁舎・市民会館の規模・機能などに支障のない範囲で、将来の相互交通化を前提とした道路線形が描けるか。
庁舎・市民会館への来場車両、市民会館への搬出入車両がスムーズに通行できるか。

A 案・B 案の特徴

3

A 案

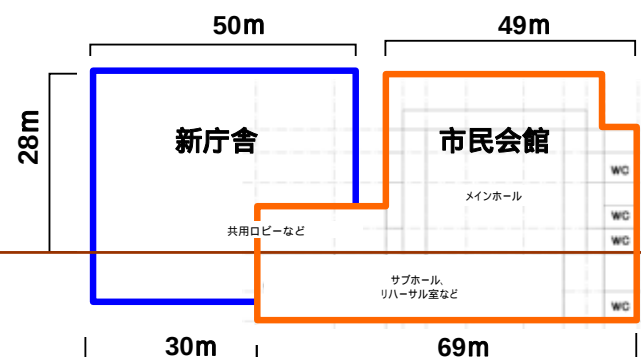
東西方向断面イメージ



地表面

B 案

東西方向断面イメージ



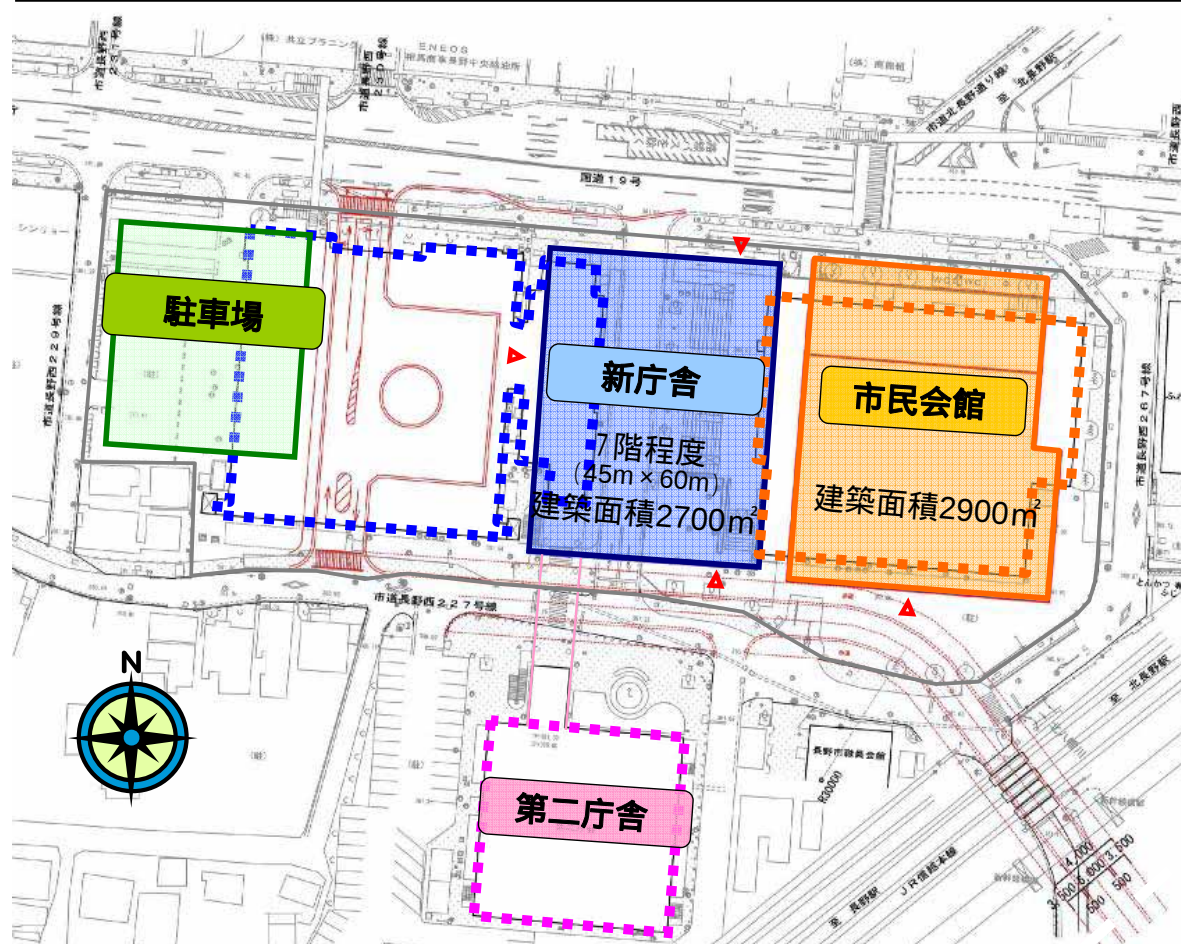
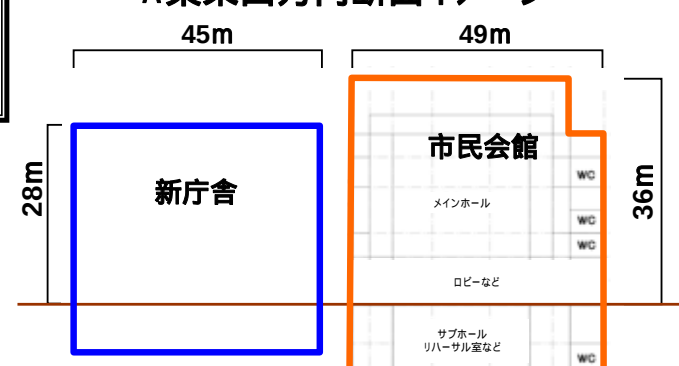
	A 案	B 案
プランの意図	- 庁舎・市民会館を別棟 - 庁舎1～3階に市民窓口 - 市民会館メインホールは2階から	- 庁舎1階を市民会館のロビー等と共用 - 庁舎2～3階に市民窓口(1階は共用ロビー) - 市民会館メインホールは1階から
施設配置	併設(庁舎西側・市民会館東側)	併設(一部低層階合築)
施設構造	独立構造(庁舎:免震、市民会館:免震)	一体構造(庁舎・市民会館:一体免震)
メリット	- 市民会館は練習室等が1階配置 - 庁舎は各階一定面積確保	- ホールの機材搬入が容易(トラックリフト不要) - 楽屋が舞台に隣接して設置可能 - 庁舎とロビーの共用が可能
デメリット	- ホールの機材搬入が不便(トラックリフト必要) - 楽屋と舞台が別階層	庁舎機能は2階以上(1階は市民会館との共用ロビー等)

A 案（新庁舎と市民会館の併設別棟）

4

本資料の図面は、敷地条件を検証するためのモデルです。実際の計画は、建築設計者の選定後に決定していきます。

A案東西方向断面イメージ



両案共通の設定条件

- **市民会館の機能確保**
 - 文化芸術振興の拠点施設として必要な機能を確保する。
 - メイン1300席程度、サブ300席程度、練習室、リハーサル室、楽屋などを確保
- **南部方面への相互交通化対応**
 - ただし、国道19号への接続点は北長野通りと交差ししない。
- **駐車場は必要台数(750台)確保**
 - 現第一庁舎の場所に立体駐車場を整備

西

A 案（フロア案内図）

東

5

階数	新庁舎
7 F	議会フロア、レストラン・カフェ
6 F	議会フロア
5 F	業務フロア
4 F	業務フロア
3 F	市民窓口(生活・福祉・税)、会議室
2 F	市民窓口(生活・福祉・税)、会議室
1 F	市民窓口(生活・福祉・税)、市民ロビー、銀行、売店
B 1 F	機械室

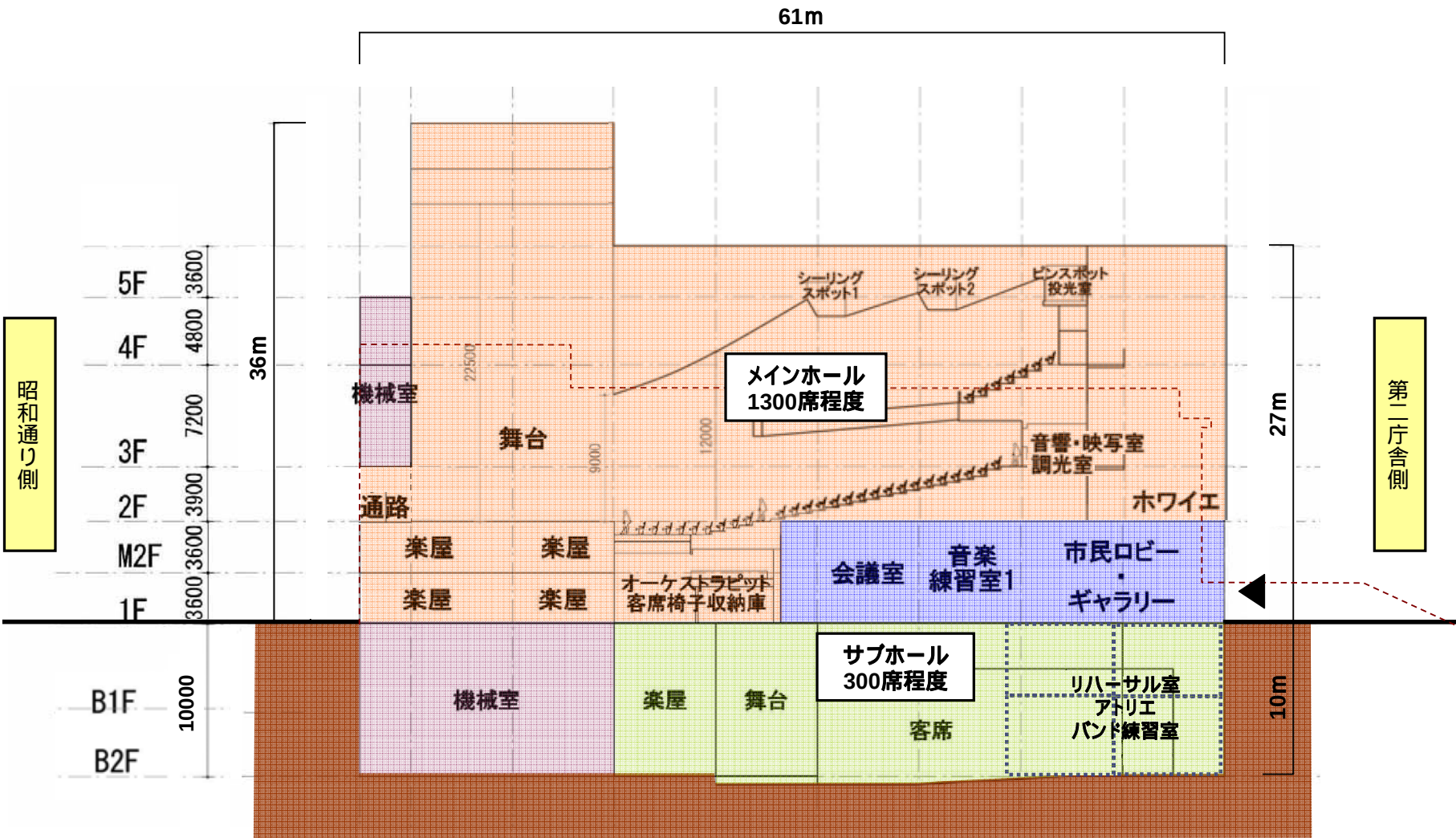
市民会館		階数
シーリングスポット室(2)、フォロースポット室、舞台制御盤室、機械室		5 F
機械室、投光室、ホワイエ、WC	メインホール (2階席 約300席) (1階席 約1000席)	4 F
音響・映写室・調光室、投光室、機械室、ホワイエ、WC		3 F
ピアノ庫・倉庫、ホワイエ、WC		2 F
楽屋(中3、小6)、ラウンジ、WC	オーケストラピット 演劇練習室(2)、音楽練習室(2)、会議室(2)、倉庫、事務室、市民ロビー、ギャラリー、WC	M 2 F
楽屋(大2、中3)、事務室、倉庫兼たたき場、荷捌き、WC		1 F
アトリエ(3)、調整室	サブホール (約300席) 舞台・客席	B 1 F
ホワイエ、ラウンジ、リハーサル室、練習室(2)、楽屋、WC、機械室、倉庫		B 2 F

A 案（市民会館の南北断面図）

6

北

南



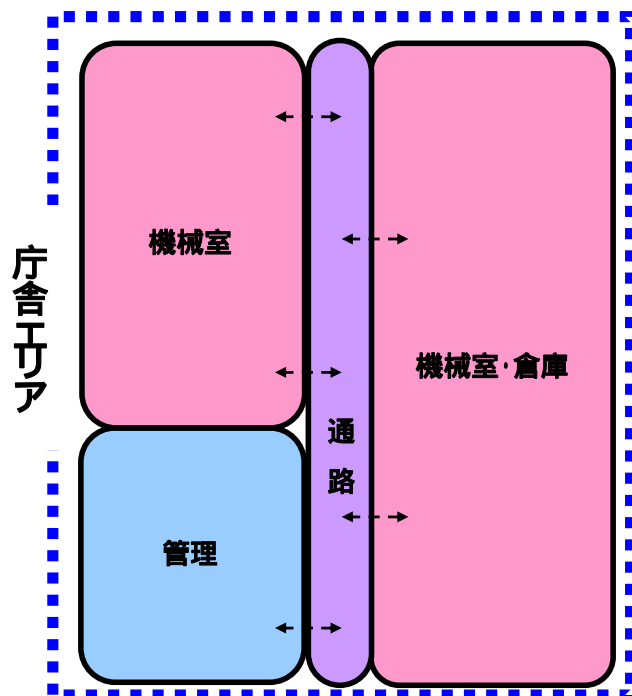
A 案 南北方向断面図

A案ブロック平面図

庁舎と市民会館の機能配置について、
ブロックプランで検討したものです。
庁舎エリアの一部は省略しています。

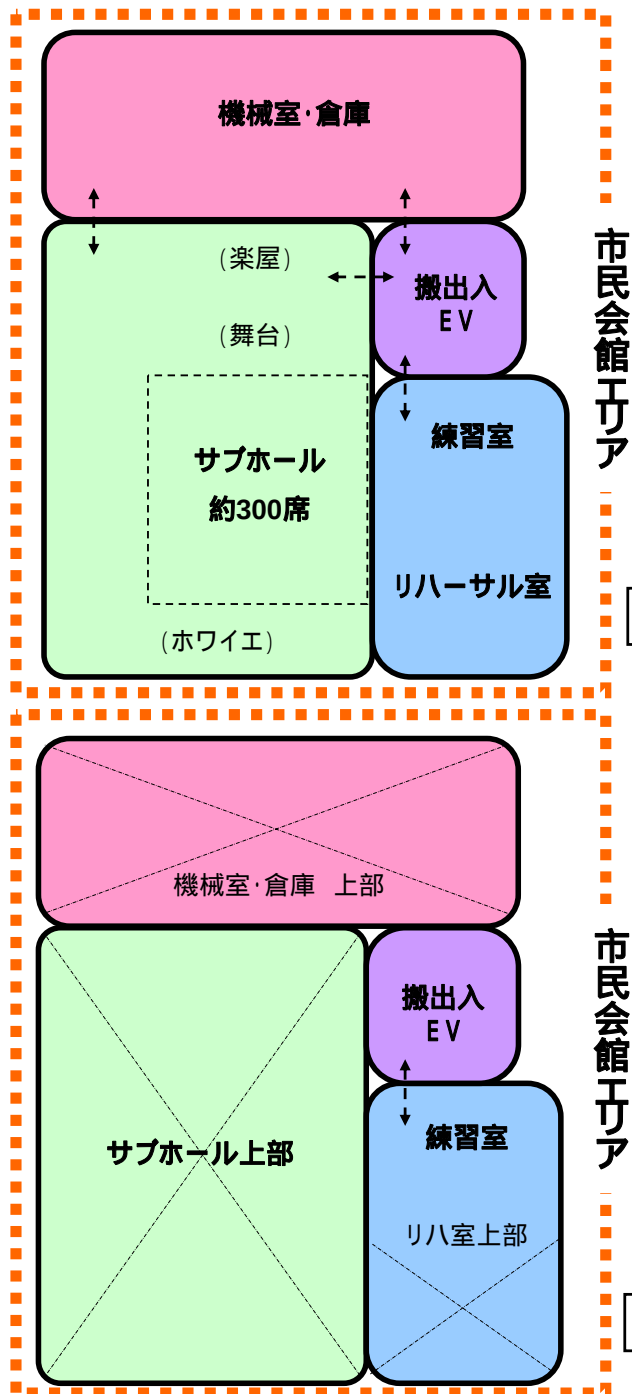
西

B 1 F

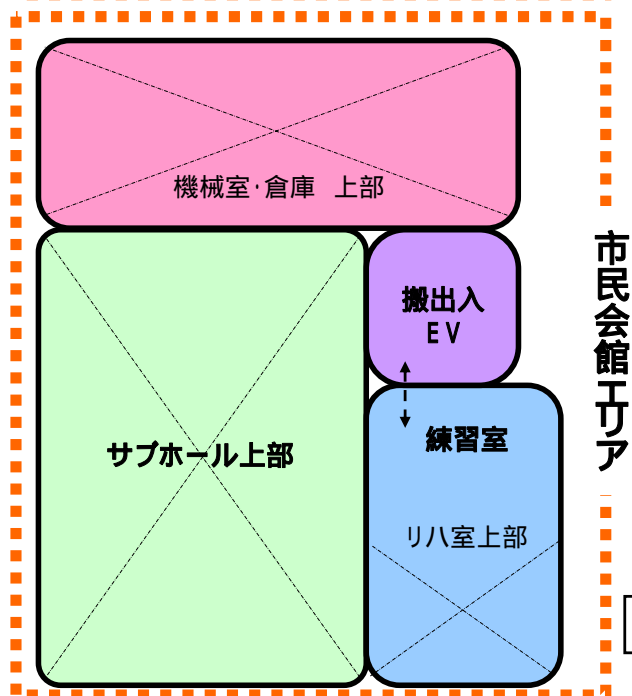


東

B 2 F

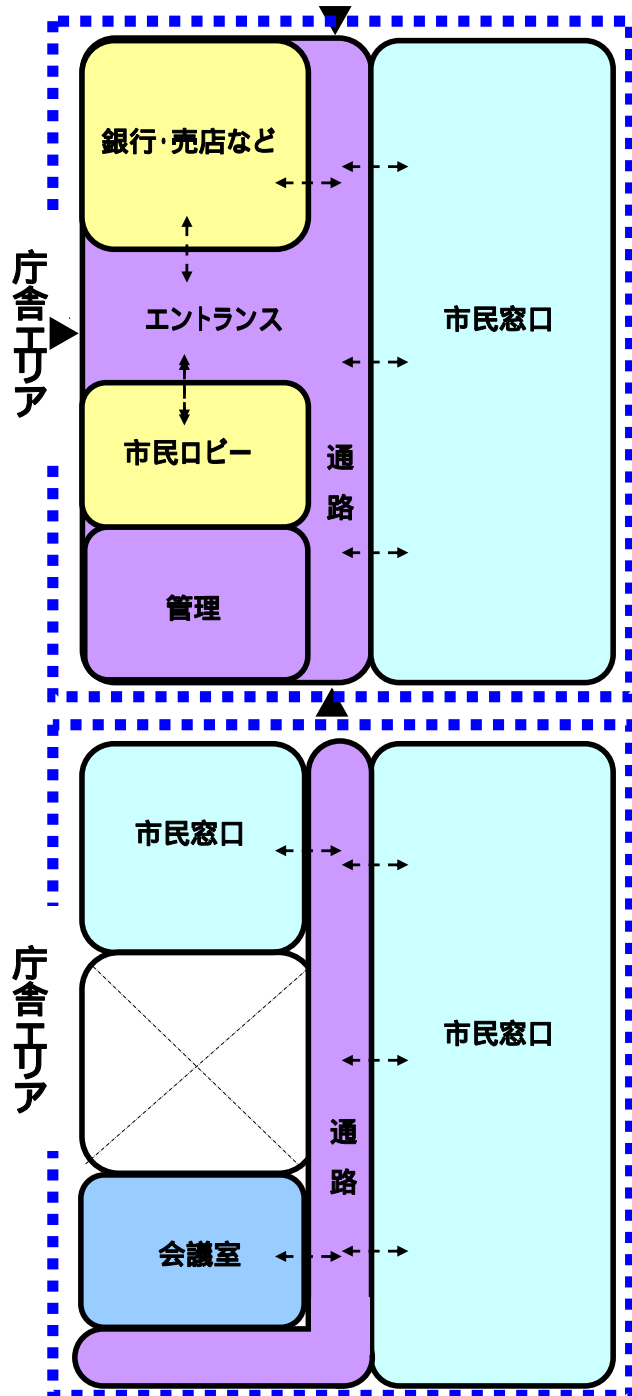


B 1 F



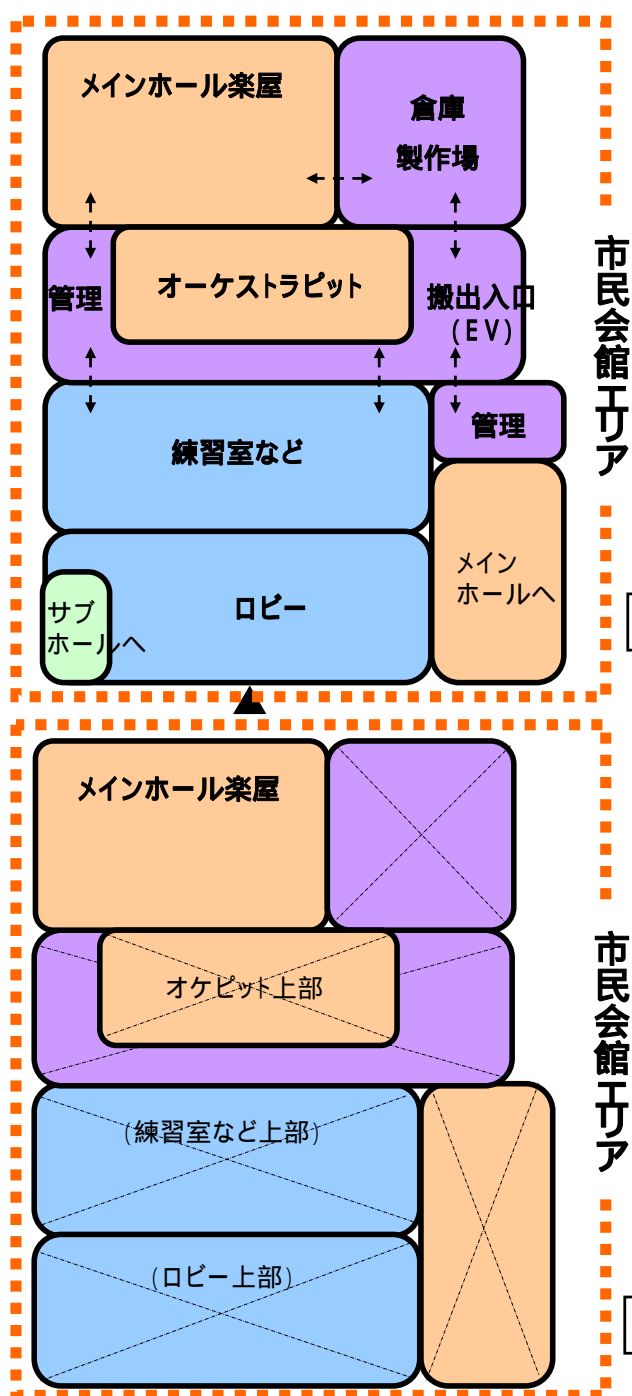
1 F

西

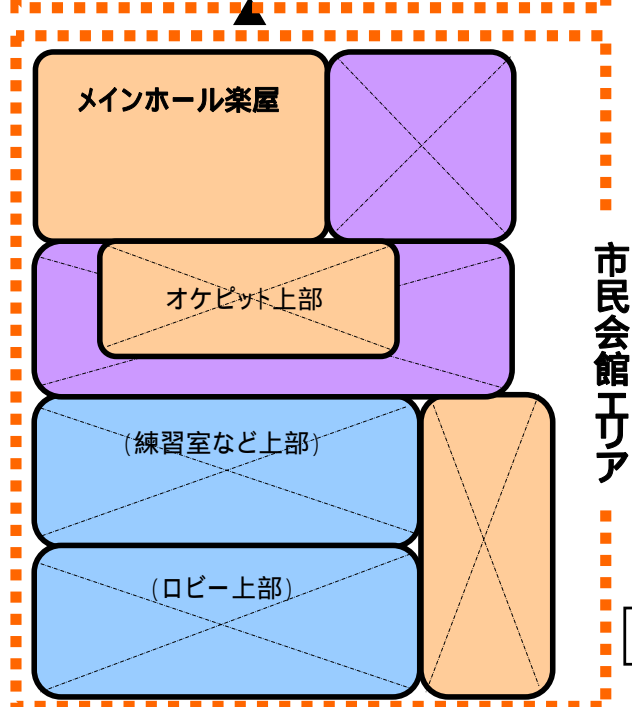


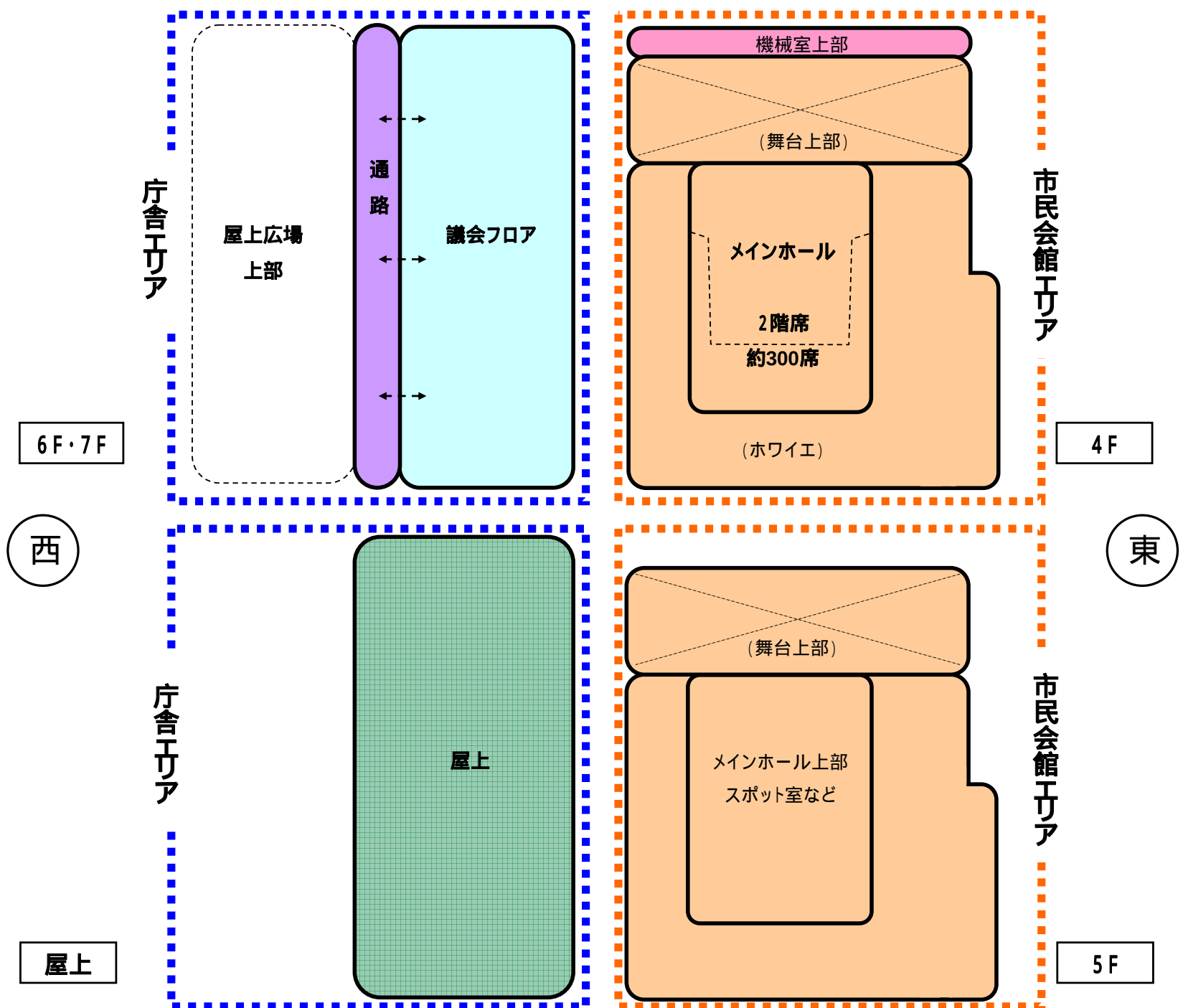
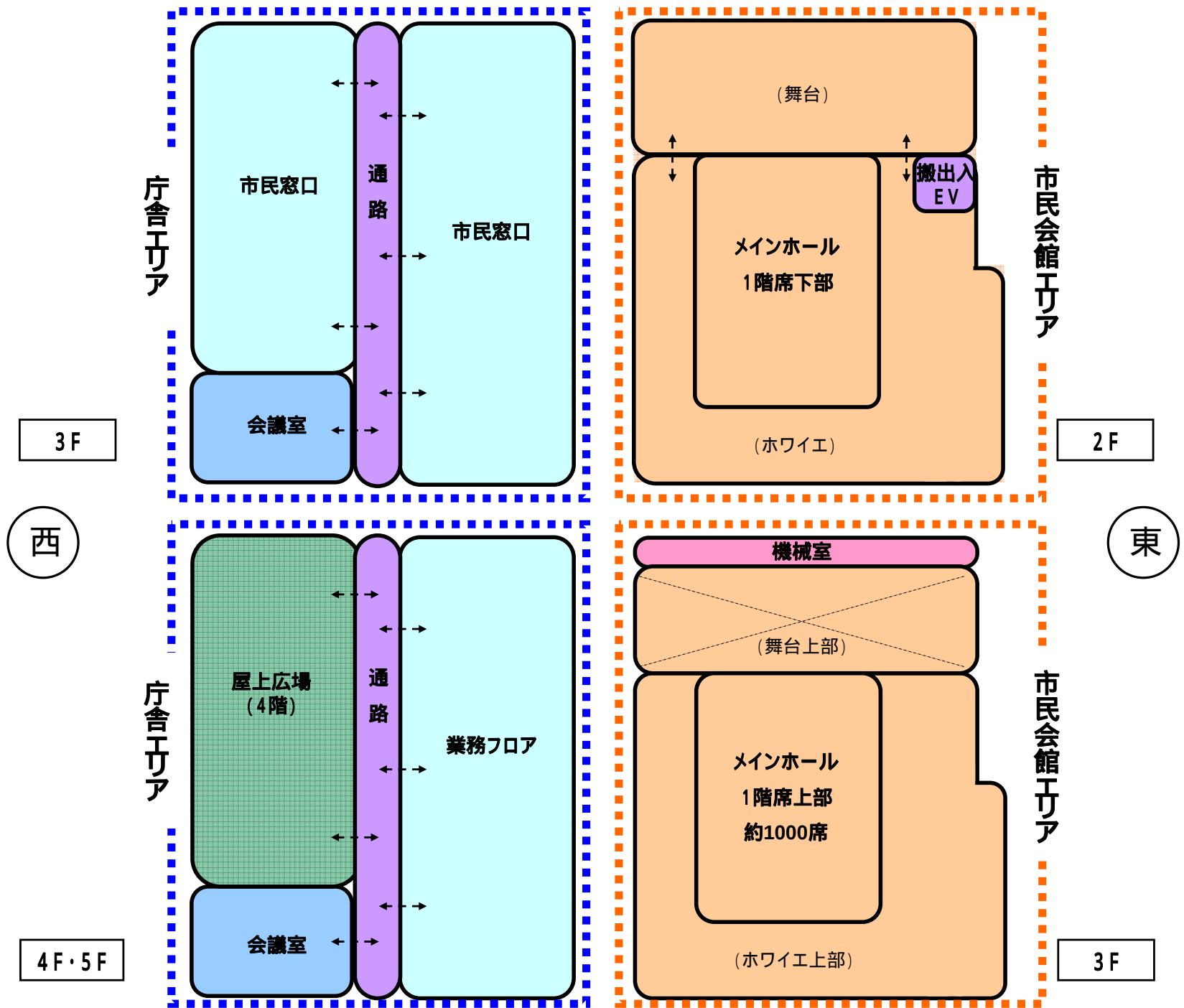
1 F

東



M 2 F

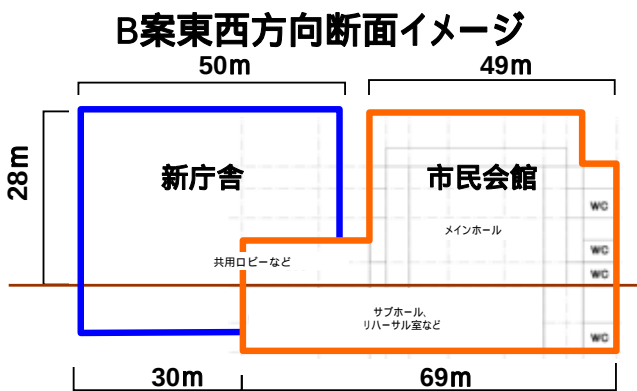
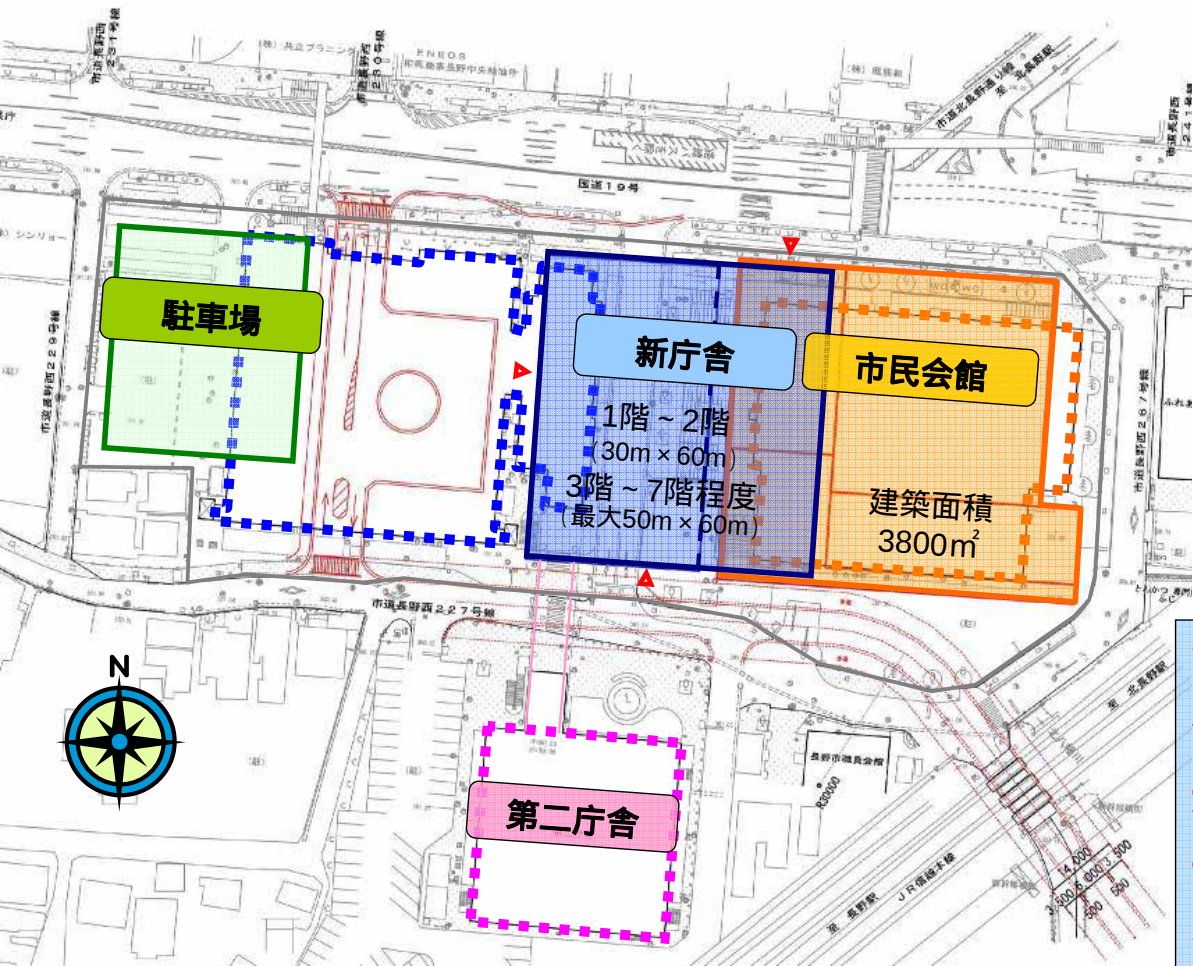




B 案（新庁舎と市民会館の併設一部合築）

11

本資料の図面は、敷地条件を検証するためのモデルです。
実際の計画は、建築設計者の選定後に決定していきます。



- 両案共通の設定条件
- **市民会館の機能確保**
 - ・文化芸術振興の拠点施設として必要な機能を確保する。
 - ・メイン1300席程度、サブ300席程度、練習室、リハーサル室、楽屋などを確保
 - **南部方面への相互交通化対応**
 - ・ただし、国道19号への接続点は北長野通りと交差ししない。
 - **駐車場は必要台数(750台)確保**
 - ・現第一庁舎の場所に立体駐車場を整備

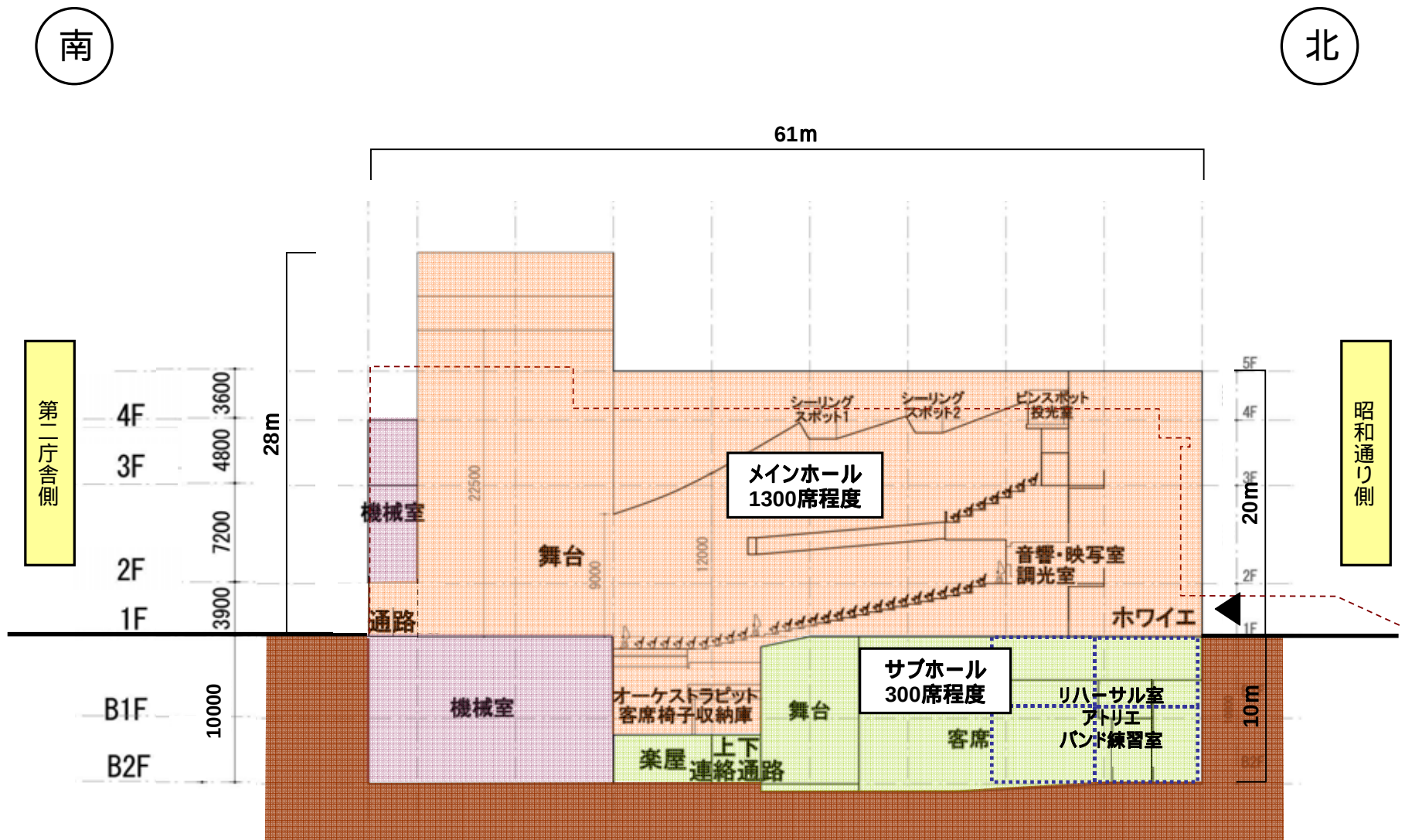
B 案（フロア案内図）

12

階数		新庁舎		市民会館		階数
7 F	議会フロア			シーリングスポット室(2)、フォロースポット室、 舞台制御盤室、機械室		4 F
6 F	議会フロア / 業務フロア					
5 F	業務フロア					
4 F	業務フロア					
3 F	市民窓口(生活・福祉・税)			音響アンプ室、照明調 光盤室、投光室、WC		3 F
2 F	市民窓口(生活)	カフェ	楽屋(大3、中4)、WC	メインホール (2階席 約300席) (1階席 約1000席) 舞台・客席		
1 F	市民ロビー、銀行、売店、 レストラン、WC		運営事務室、倉庫、楽 屋(中1、小3)、ピアノ 庫、楽屋事務室			音響・映写室・調光室、 投光室、機械室、WC
B 1 F	機械室	ギャラリー、アトリエ(3)、会議室(2)、 WC		ホワイエ、荷捌き、WC		1 F
		リハーサル室、音楽練習室(2)、バ ンド練習室(2)、演劇練習室(2)、 倉庫、WC、機械室		調整室、倉庫		
				ホワイエ、楽屋、倉庫、 WC		B 2 F

B 案（市民会館の南北断面図）

13

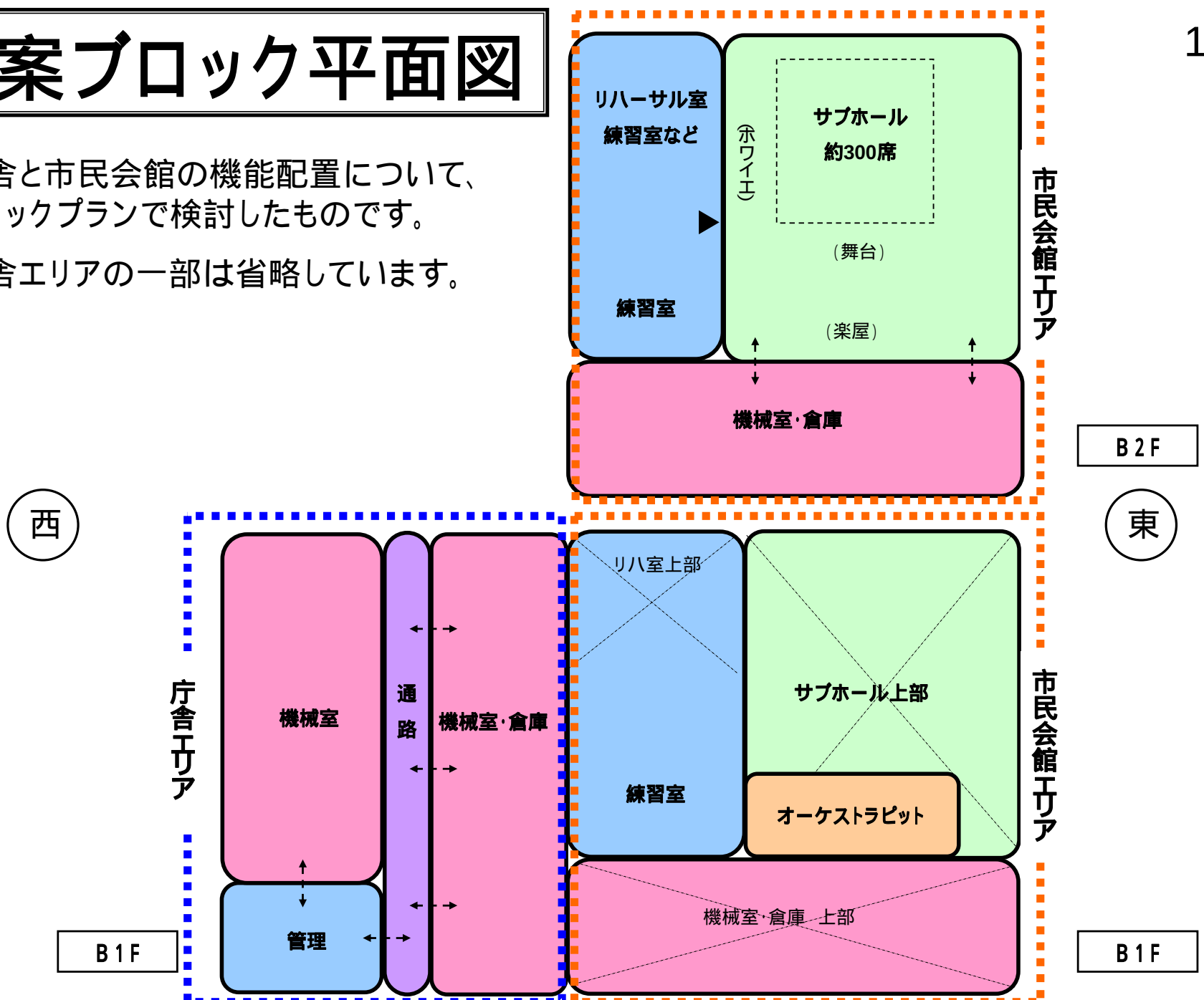


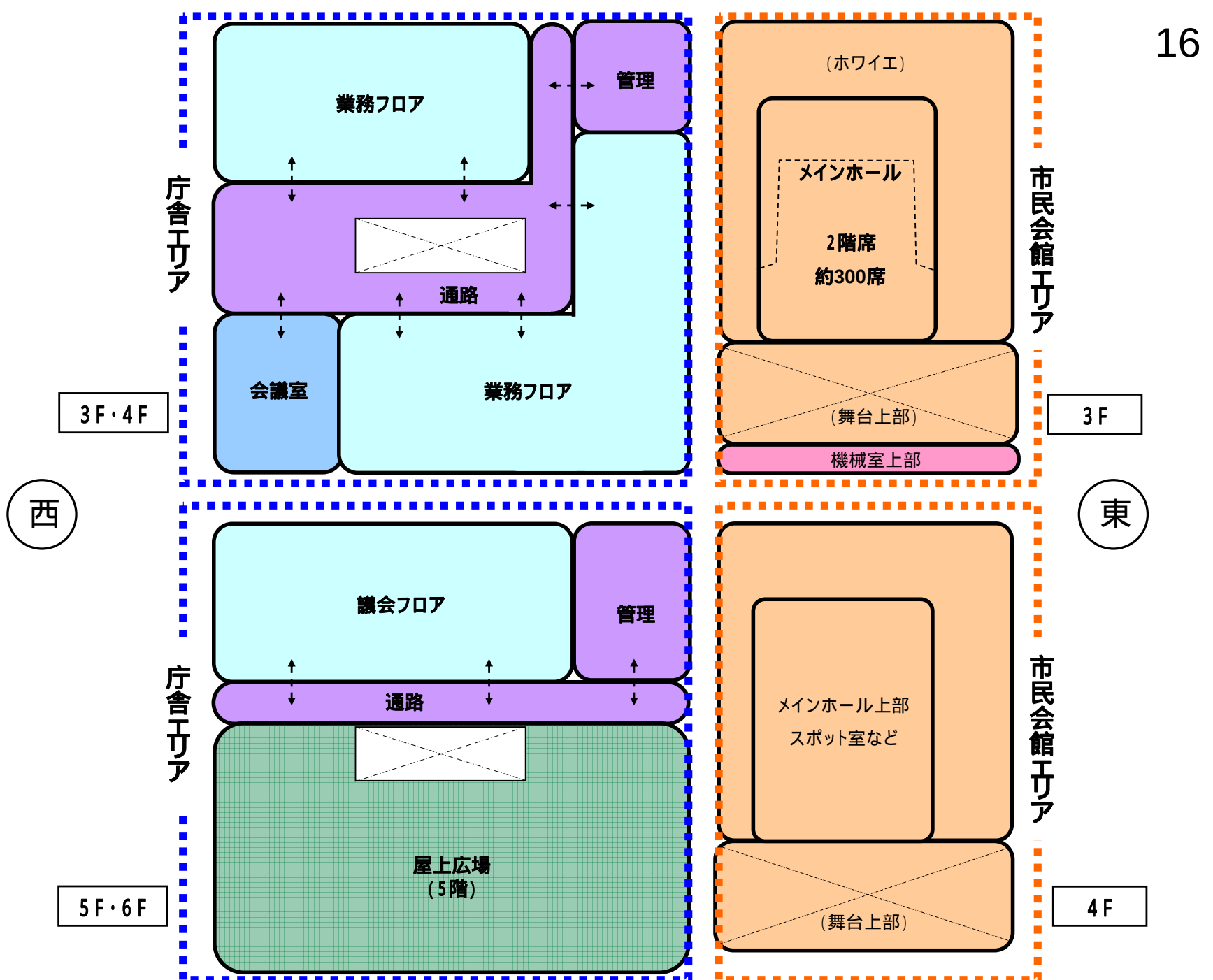
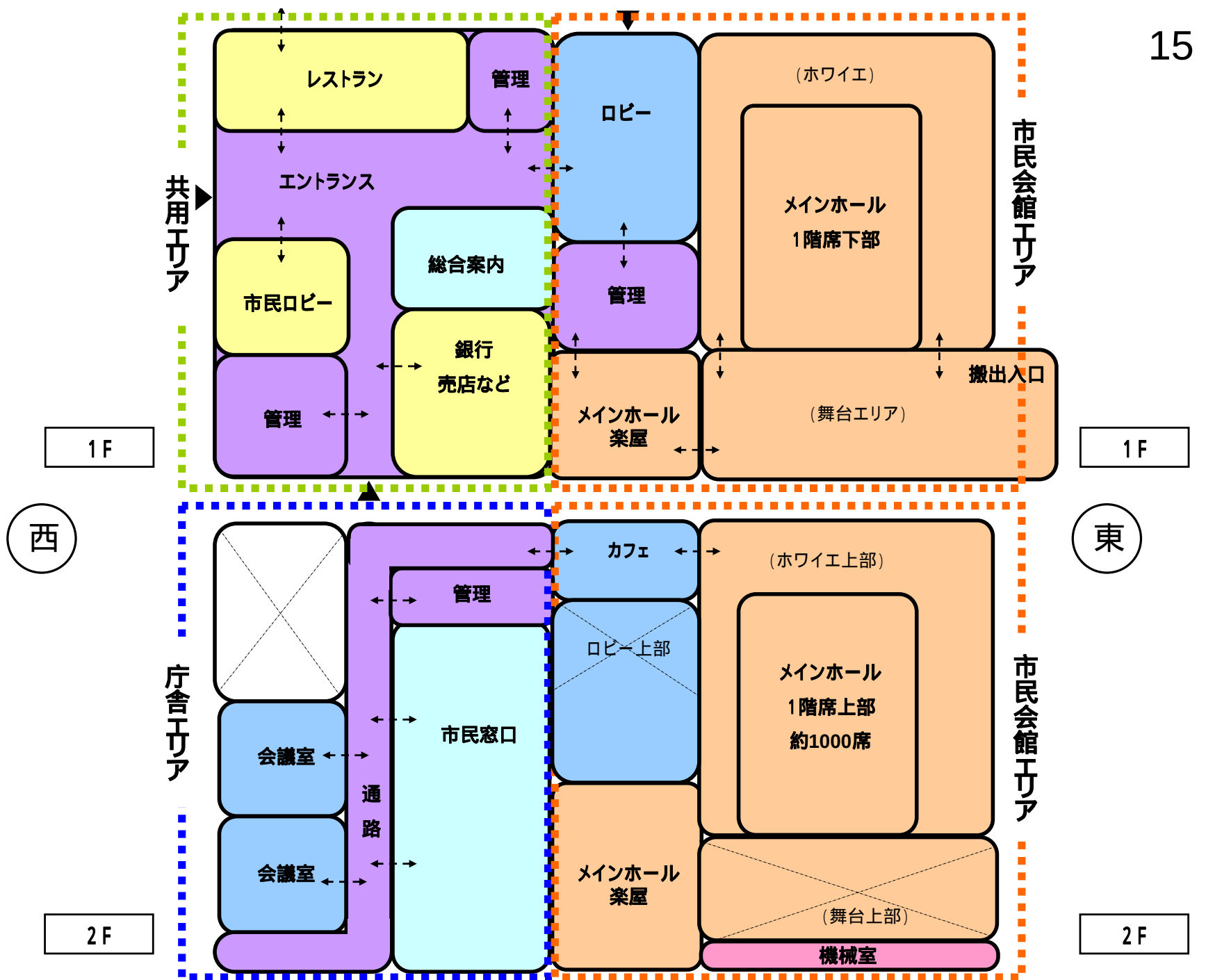
B 案 南北方向断面図

B 案ブロック平面図

庁舎と市民会館の機能配置について、ブロックプランで検討したものです。
庁舎エリアの一部は省略しています。

14





A 案・B 案の概要比較表

17

	A 案	B 案
プランの 意図	● 庁舎・市民会館を別棟 ● 庁舎1～3階に市民窓口 ● 市民会館メインホールは2階から	● 庁舎1階を市民会館のロビー等と共用 ● 庁舎2～3階に市民窓口(1階は共用ロビー) ● 市民会館メインホールは1階から
施設配置	● 併設(庁舎西側・市民会館東側) ● 建物ごとの独立管理 ● 南側踏切の相互交通化可能	● 併設(一部低層階合築) ● 一部複合施設 ● 南側踏切の相互交通化可能
施設構造	● 独立構造(庁舎:免震、市民会館:免震)	● 一体構造(庁舎・市民会館:一体免震)
施設規模	● 市民会館 11,500㎡ (地下2階・地上5階建て) ● 第一庁舎 12,000㎡(基準) (地下1階・地上7階建て)	● 市民会館 11,500㎡ (地下2階・地上4階建て) ● 第一庁舎 12,000㎡(基準) (地下1階・地上7階建て)
ホールの 規模	● メインホール1,300席程度(2階～5階) ● サブホール 300席程度(地下)	● メインホール1,300席程度(1階～4階) ● サブホール 300席程度(地下)
メリット	● 市民会館は練習室等が1階配置 ● 庁舎は各階一定面積確保	● ホールの機材搬入が容易(トラックリフト不要) ● 楽屋が舞台に隣接して設置可能 ● 庁舎とロビーの共用が可能
デメリット	● ホールの機材搬入が不便(トラックリフト必要) ● 楽屋と舞台が別階層	● 庁舎機能は2階以上 (1階は市民会館との共用ロビー等)
概算経費	新庁舎50億円/市民会館69億円	新庁舎50億円/市民会館69億円

駐車場が330台不足するため、立体駐車場(簡易式5層6段)の整備が必要(5億円)
庁舎・市民会館の概算経費は現時点の見込みであり、今後の設計によって変動する可能性がある。
A B案ともに、ホール・諸室等を南北を反転した配置も可能